

おすすめの本

「中野のお父さんと五つの謎」

北村 薫／著 文藝春秋

〈アイ・ラブ・ユー〉を(月)が綺麗ですね」と漱石が訳したとされる伝説はいかに生まれたのか?夏目漱石、芥川龍之介、松本清張:文豪の謎を国語教師のお父さんが解決する!『オール讀物』掲載を単行本化。

「猿の戴冠式」

小砂川 チト／著 講談社

ある事件以降、引きこもっていたしふみは、テレビの中に「おねえちゃん」を見つけ動物園へ向かう。言葉を機械学習させられた類人猿ポノボのシネノと邂逅し、魂をシンクロさせ、交歓していき…。『群像』掲載に加筆修正。

「教養あるアメリカ人が必ず読んでいる英米文学42選」

ジーン・スミバーダマン／著 アルフ

アメリカ人が大学卒業までに読んでいる本を42冊選び、あらすじを英文と日本語訳で掲載。英語を読む力と文学の教養が同時に身につく、作品が生まれた時代背景や、どのような社会的ムーブメントを起したかも学べる。

「なんだが毎日まぐろのソング」

植西 聰／著 青春出版社

成功した自分を思い描く、パワースポットへ行く、直感で本を買う…。心の状態をプラスにする習慣、周囲を味方につける方法、強運を身につけるコツなど、「夢をかなえてきた人たち」の実例を引用しながら成功の秘訣を伝授。

「権力監視はどっこい」

藤沢 忠明／著 本の泉社

記者生活45年余、権力を監視し続けた膨大な署名記事から「政治とテレビ」の癒着構造をはじめ、反響の多かったコラム、「政治とカネ」をめぐるスクープなど厳選30本を収録する。『しんぶん赤旗』『前衛』ほか掲載を書籍化。

「いつかまた、こいで暮らせたら」

大崎 百紀／著 朝日新聞出版

先にボケたもん勝ち、二人あわせて半人前、1,000円の歯科治療のためにタクシー代3万円…。認知症の父と寝たきりの母を介護している著者の介護体験記。『週刊朝日』連載を大幅加筆。

「エンマちゃんのソーマンじい」

原田 たけし／文 あがらじいじくまの絵
ワイヤールズ／出版

天国と地獄にある川では、鬼がソーマンを流している。ソーマンを食べるのに欠かせないのが、大人の子よりも長い箸。天国では長い箸で川の両側からお互い食べさせ合うが、地獄では…。仏教説話「三尺三寸箸」を基にした絵本。

「直紀とふしぎな庭」

山下 みゆき／作 もなか／絵 静山社

直紀のおじさんが暮らす古い家は、ちょっと「出そう」な雰囲気。そこにはふしぎなものが集まってくる庭があり、ふしぎなものたちとの出会いや交流は、直紀を少しずつ成長させ…。『朝日小学生新聞』連載を大幅に加筆・修正。

「生きものぐらぐら〜! 2 小鳥」

国士社編集部／編 国士社

感情豊かで愛情深い生きもの、小鳥。小鳥が元気で幸せに暮らせるよう、小鳥の基本的な性格や体の特徴、お世話の仕方、仲よくなるコツなどをくわしく説明する。健康観察カードなどのダウンロード特典付き。

★行事・お知らせ

●赤ちゃんのおはなし会

ボランティアによるおはなし会を親子で楽しみませんか。

日時 4月2日(火)10時30時
場所 図書館1階 おはなしコーナー

●大人向けのおはなし会

大人の読み聞かせサークル「ふきのとう」による大人向けの読み聞かせです。

日時 4月11日(木)10時30時
場所 図書館1階 おはなしコーナー

●びゅんびゅんごまをつくろう!

日時 4月20日(土)14時30時
場所 図書館1階
指導 児童館職員
参加費 無料

町少年少女合唱団の団員を募集します!

小学生はもちろん、中学生も大歓迎です。皆さまのご参加をお待ちしています!

- 活動内容 基礎的な訓練・合唱指導、音楽に関する行事への参加、他の少年少女合唱団との交流、定期演奏会の開催
- 対象 町内の小学校1年生から中学校3年生までの児童・生徒
- 練習日時 毎月1~2回土曜日 9時~11時
- 場所 町中央公民館
- 活動費 月額1,400円
- 申し込み 6月30日(日)までに入団申込書を事務局(町中央公民館)へ提出してください。
※応募が10人未満の場合は活動できません。

